

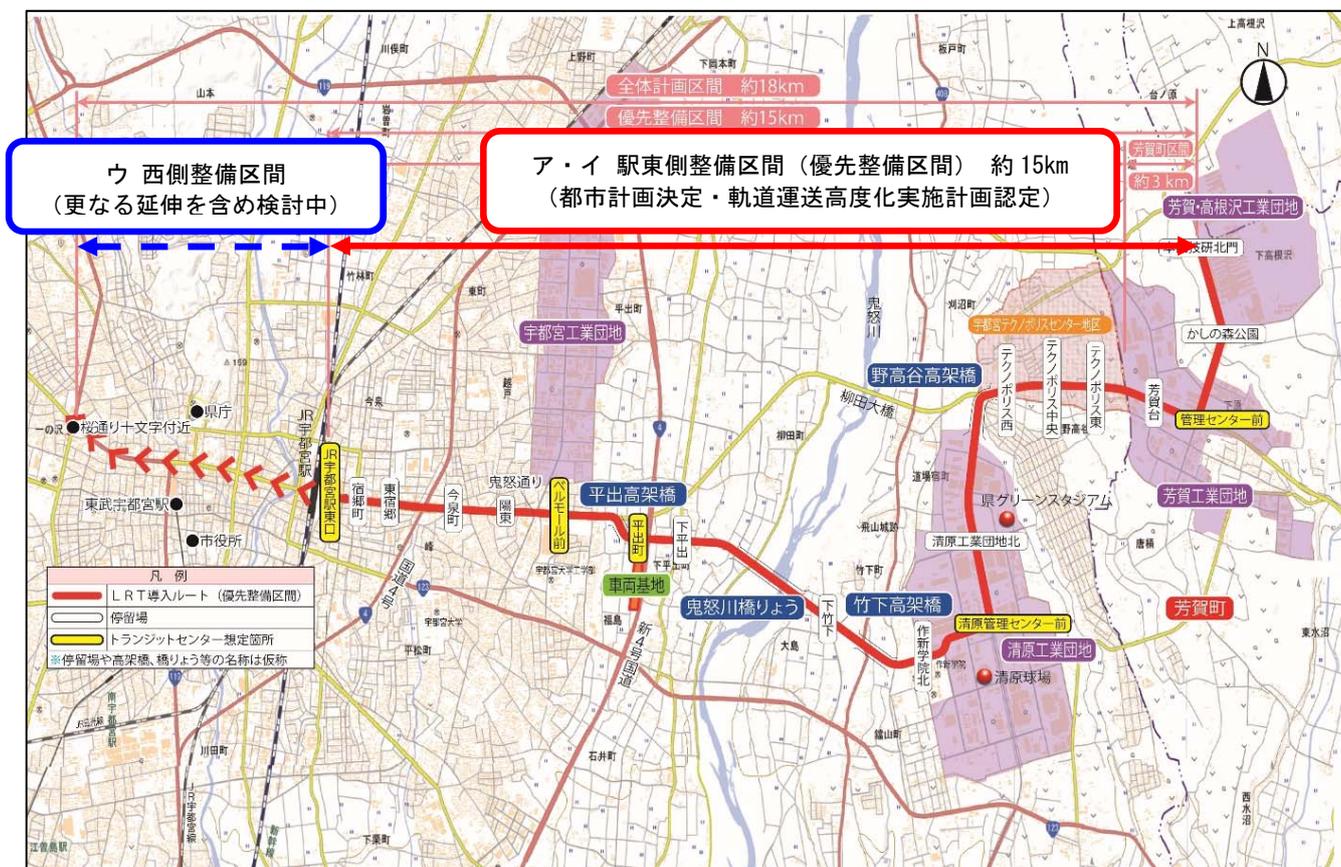
中期的施策のうち、主な施策事業（L R T 関連）の取組状況

1 基幹公共交通の整備

(1) L R T の整備に向けた取組・・・ 図 1 参照

- ア 駅東側の優先整備区間の都市計画決定
- イ 駅東側の優先整備区間の軌道運送高度化実施計画の認定
- ウ 駅西側の L R T 導入区間の検討（桜通り十文字からの更なる延伸を含め検討中）

図 1 : L R T 整備区間



(2) 市民理解促進の取組

ア 沿線地区説明会、オープンハウス等の開催・・・ **図2参照**

イ 広報紙や新聞広告、折り込みチラシを活用した情報発信・・・ **図3参照**

図2：オープンハウスの様子（場所：ベルモール、オリオンACプラザ）



図3：「交通未来都市うつのみや」リーフレット（新聞折込）

まちは変わる、生活が変わる。
交通未来都市うつのみや 保存版

LRT

Light Rail Transit
未来、はじまる。

宇都宮市がめざす公共交通ネットワークの整備により、まちが、暮らしが、より快適に生まれ変わる。もっと美しく、もっと暮らしやすい、子どもたちの未来に誇れる、新しい宇都宮へ。

日本のモデル都市へ変わります

私たちが暮らしたい暮らし。公共交通がより便利に利用できるようになり、移動手段が広がる。移動手段が広がることで、通勤や通学が楽になり、生活が豊かになります。また、駅周辺には、商業施設やオフィスが立ち並び、まちが活性化します。

公共交通にLRTが加わると...

市内全域に公共交通が整備され、バスやタクシーが増え、地域に誇りが生まれます。

お問合せ：宇都宮市 建設部 LRT整備室 TEL028-632-2305 総合政策部 交通政策課 TEL028-632-2134

ホントのところどうなるの？ LRT

Q 市民の負担が増えるの？
A いいえ、増えません。負担はありません。

Q JR宇都宮駅東側のLRT整備費は約458億円

国の支援 約1/2 約229億円	宇都宮市負担 約200億円
芳賀町負担 約23億円	年あたりの費用 最大で約13億円

※国庫補助 90パーセント、県補助 10パーセント

Q 赤字になるの？
A いいえ、なりません。運賃収入などで黒字を見込んでいます。利用者数は平日16万人と予測しています。

Q 赤字になるの？
A いいえ、なりません。運賃収入などで黒字を見込んでいます。利用者数は平日16万人と予測しています。

Q 大通りにバスは、走らないの？
A いいえ、走ります。LRTに乗り継ぐバスや、バスも走ります。市中心部まで運行するバスもあります。

Q バスだけじゃダメなの？
A さらに便利になります。多くの人を運ぶ鉄道やLRTを軸に、バス、地域内交通などを組み合わせ、みんなが便利に利用できる公共交通のつながりをつくることが目標です。

Q 渋滞が今より悪化するの？
A 悪化しません。LRTの乗り場まで行く方法がないけど？バスや自転車、自家用車など、公共交通でも便利に行けます。バスの新設増便、地域内交通との接続、駅周辺の駐車場整備、沿線以外の人も便利になります。

2 幹線公共交通の整備

- ・ 駅東側におけるLRTの導入と合わせたバスネットワーク再編案の検討・・・ **図4参照**
- ⇒ バス路線の「地域公共交通再編実施計画」の策定に向けた調査の実施
(運行ルート, 運行本数などのサービス水準の検討, バスネットワーク再編案の作成)

図4：JR宇都宮駅東側におけるLRT導入後の公共交通ネットワークのイメージ



3 トランジットセンターの整備

- ・既存施設の活用も含めた整備のあり方の検討，施設整備の具体的な検討・・・ 図5・6参照

図5：トランジットセンターに求める機能

○交通結節点としての機能	
公共交通の乗り換え機能	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスの乗降場 ・タクシー乗降場 ・地域内交通の乗降場 ・タクシープール
一般車両の乗降機能	<ul style="list-style-type: none"> ・乗降場(キス&ライド) ・駐車場(パーク&ライド)
二輪車の乗降機能	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車駐輪場
バリアフリー機能	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者乗降場 ・障がい者用駐車場
○地区の拠点としての機能	
交流機能	<ul style="list-style-type: none"> ・滞留スペース
景観形成機能	<ul style="list-style-type: none"> ・シンボル施設 ・緑地空間
サービス機能	<ul style="list-style-type: none"> ・公衆トイレ、ポスト等 ・各種サインの設置(情報伝達)
防災機能	<ul style="list-style-type: none"> ・防災活動拠点

◆ 交流



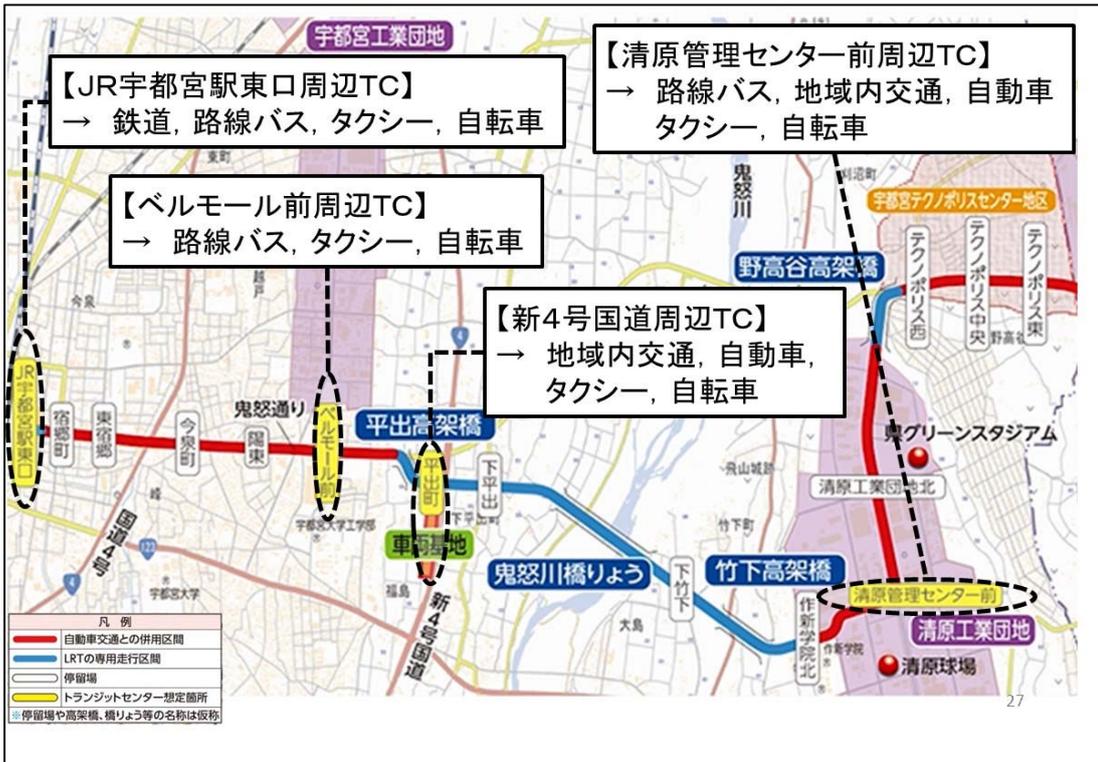
◆ 情報伝達



◆ 景観形成



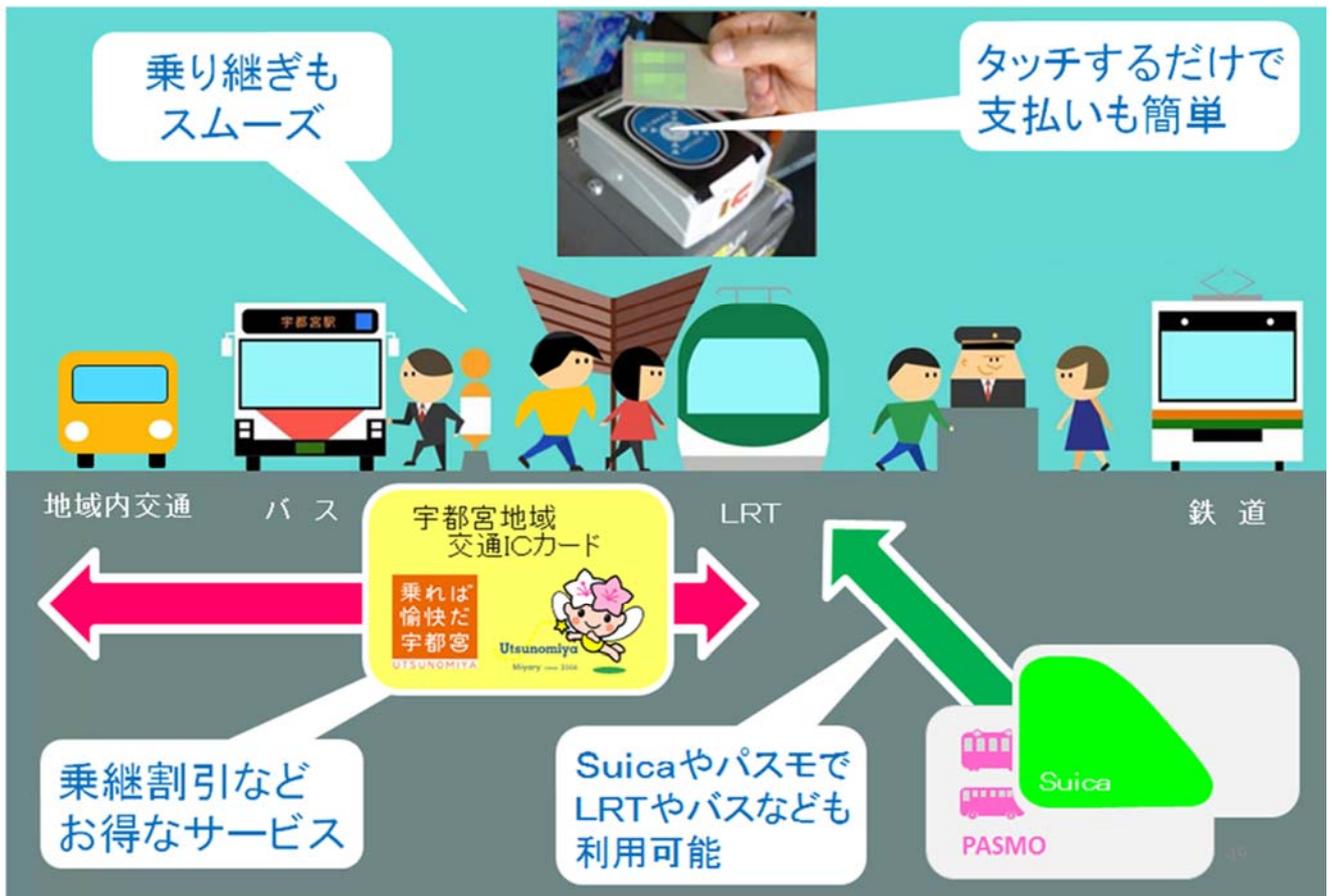
図6：トランジットセンターの配置と、交通結節点として配備する機能



4 交通 ICカードの導入

- 「宇都宮地域交通 IC カード及び全国相互利用カードの片利用」の実現に向けた検討
 - ・ L R T, バス共通の交通 IC カードシステムの検討
 - ・ 全国相互利用カードとの片利用の実現に向けた調整 など・・・ 図7参照

図7：「宇都宮地域 IC カード+全国相互利用カードの片利用」導入のイメージ



5 トータルデザインの推進

- ・ L R T 車両や各種施設，設備などの統一したデザインコンセプトの検討，公表・・・ **図8参照**
- ・ 車両外観， L R T 停留場，各種サイン等のデザインの検討

図2：LRT デザインコンセプト「『雷都を未来へ』LRTによる未来のモビリティ都市の創造」

らいと みらい

雷都を未来へ

LRTによる未来のモビリティ都市の創造

芳賀・宇都宮は、豊かな風土いしずみを礎もとに交通の要衝ようしゅうとして発展してきました。

日光連山と関東平野の境界という立地と、まちを南北に流れる川や用水は、台地と低地が織りなす地形をつくり、土地を肥沃ひよくにし、物流や産業を支えてきたのです。



道場宿



日光街道

この風土を象徴するのが、夏の日、夕立を知らせる「雷」です。

「雷」とともに降る雨は、河川を豊かにし、「雷」は稲の実りをもたらす「恵みの象徴」として、人々は「雷」を崇拝し、「雷様らいさま」と呼ぶようになりました。



雷神



稲妻

古来、「雷」がこの地に恵みを与えてきたように、LRTは、人々に利便性や快適性、そして交流、地域に活力や豊かさという恵みを与える役割を担います。

私たちは、このような意志と願いを込めて、雷の都、らいと「雷都」を未来へ繋がります。



Google Map を元に加筆